

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 5 月 27 日 (2021.5.27)

【公開番号】特開 2019-80957 (P2019-80957A)

【公開日】令和 1 年 5 月 30 日 (2019.5.30)

【年通号数】公開・登録公報 2019-020

【出願番号】特願 2019-12552 (P2019-12552)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 2

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 4 月 13 日 (2021.4.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者の発射操作により発射された遊技球が流下可能な遊技領域を有した遊技盤と、
外枠と、

前記外枠に対して開閉可能に設けられていると共に、前記遊技盤が取付けられる本体枠
と、

を具備し、所定の遊技制御手段により遊技に関する制御が行われる遊技機において、
前記遊技領域に設けられた所定の入賞口への入賞に関する入賞情報と、前記遊技盤から
排出される遊技球に関する排出情報とに基づいて、特定情報の表示制御を行う特定情報表
示制御手段と、

前記本体枠に設けられ、前記遊技盤から排出される遊技球を検知可能なセンサ部と、
を備え、

前記排出情報は、前記遊技盤から排出された遊技球が前記センサ部を通過することで更
新されるものであり、

前記本体枠から遊技球を排出する際には、前記外枠よりも後方に遊技球を放出可能であり
、

所定の払出通路内の遊技球を機外に排出する所定の球抜き操作が行われた場合には、該
払出通路内の遊技球が前記センサ部を通過せずに球抜き可能に構成され、

前記本体枠から遊技球を排出する通路の出口部には、遊技球の落下方向を後方に変化さ
せうる誘導片が形成され、

前記誘導片は、先端部分が前記出口部の開口辺のうち遊技機前方側の開口辺を形成する
とともに後方に突出した形状とされる

ことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

遊技者の発射操作により発射された遊技球が流下可能な遊技領域を有した遊技盤と、
外枠と、

前記外枠に対して開閉可能に設けられていると共に、前記遊技盤が取付けられる本体枠
と、

を具備し、所定の遊技制御手段により遊技に関する制御が行われる遊技機において、

前記遊技領域に設けられた所定の入賞口への入賞に関する入賞情報と、前記遊技盤から

排出される遊技球に関する排出情報とに基づいて、特定情報の表示制御を行う特定情報表示制御手段と、

前記本体枠に設けられ、前記遊技盤から排出される遊技球を検知可能なセンサ部と、を備え、

前記排出情報は、前記遊技盤から排出された遊技球が前記センサ部を通過することで更新されるものであり、

前記本体枠から遊技球を排出する際には、前記外枠よりも後方に遊技球を放出可能であり、

所定の払出通路内の遊技球を機外に排出する所定の球抜き操作が行われた場合には、該払出通路内の遊技球が前記センサ部を通過せずに球抜き可能に構成され、

前記本体枠から遊技球を排出する通路の出口部には、前記センサ部を支持する所定の支持部材が設けられ、

前記支持部材は、前記出口部と共に前記外枠よりも後方に位置することを特徴とする遊技機。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

本発明に係る遊技機は、

遊技者の発射操作により発射された遊技球が流下可能な遊技領域を有した遊技盤と、外枠と、

前記外枠に対して開閉可能に設けられていると共に、前記遊技盤が取付けられる本体枠と、

を具備し、所定の遊技制御手段により遊技に関する制御が行われる遊技機において、

前記遊技領域に設けられた所定の入賞口への入賞に関する入賞情報と、前記遊技盤から排出される遊技球に関する排出情報とに基づいて、特定情報の表示制御を行う特定情報表示制御手段と、

前記本体枠に設けられ、前記遊技盤から排出される遊技球を検知可能なセンサ部と、を備え、

前記排出情報は、前記遊技盤から排出された遊技球が前記センサ部を通過することで更新されるものであり、

前記本体枠から遊技球を排出する際には、前記外枠よりも後方に遊技球を放出可能であり、

所定の払出通路内の遊技球を機外に排出する所定の球抜き操作が行われた場合には、該払出通路内の遊技球が前記センサ部を通過せずに球抜き可能に構成され、

前記本体枠から遊技球を排出する通路の出口部には、遊技球の落下方向を後方に変化させる誘導片が形成され、

前記誘導片は、先端部分が前記出口部の開口辺のうち遊技機前方側の開口辺を形成するとともに後方に突出した形状とされる

ことを特徴とする。

また、遊技者の発射操作により発射された遊技球が流下可能な遊技領域を有した遊技盤と、

外枠と、

前記外枠に対して開閉可能に設けられていると共に、前記遊技盤が取付けられる本体枠と、

を具備し、所定の遊技制御手段により遊技に関する制御が行われる遊技機において、

前記遊技領域に設けられた所定の入賞口への入賞に関する入賞情報と、前記遊技盤から排出される遊技球に関する排出情報とに基づいて、特定情報の表示制御を行う特定情報表

示制御手段と、

前記本体枠に設けられ、前記遊技盤から排出される遊技球を検知可能なセンサ部と、
を備え、

前記排出情報は、前記遊技盤から排出された遊技球が前記センサ部を通過することで更
新されるものであり、

前記本体枠から遊技球を排出する際には、前記外枠よりも後方に遊技球を放出可能であり
、

所定の払出通路内の遊技球を機外に排出する所定の球抜き操作が行われた場合には、該
払出通路内の遊技球が前記センサ部を通過せずに球抜き可能に構成され、

前記本体枠から遊技球を排出する通路の出口部には、前記センサ部を支持する所定の支
持部材が設けられ、

前記支持部材は、前記出口部と共に前記外枠よりも後方に位置する
ことを特徴とする。

また、本発明とは関係しない発明として、以下の手段を例示する。

手段１：遊技機において、

「遊技ホールの島設備に取付けられる枠状の外枠と、

該外枠に対して開閉可能に取付けられている本体枠と、

該本体枠に取付けられており、遊技者の操作により遊技媒体が打込まれて遊技が行われ
る遊技領域を有した遊技盤と

を具備している遊技機であって、

前記遊技盤の下方で前記本体枠に設けられており、前記遊技領域内に打込まれて前記遊
技盤から下方へ放出された遊技媒体が流通した後に島設備側へ排出し、遊技媒体の流通速
度を抑制させる抑制部を有しているアウト通路と、

該アウト通路内における前記抑制部よりも下流側で着脱可能に設けられており、遊技媒
体を検知するアウトセンサと

を更に具備している」ものであることを特徴とする。